

ヘンデル：もろびとこぞりて～ハンドベル ver.～

ゲオルク・フリードリッヒ・ヘンデル (1685-1759)

この曲は、ヘンデルのオラトリオ『メサイア』から編曲されたメロディに、後から別の作詞家が歌詞をつけたものですが、オリジナルのメロディはヘンデルによるものです。

日本では主に「もろびとこぞりて」という歌詞で親しまれていますが、海外では「Joy to the World」(たみみなよろこべ)という歌詞で歌われることが一般的です。日本では「讃美歌112番」として、日本基督教団讃美歌委員会が編纂しました。今回はトランペット・バイオリン・チェロ、そしてハンドベルの特別編成でお届けします。

(大熊 勇希)

ベートーヴェン：ト長調のメヌエット～合奏 ver.～

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン (1770-1827)

この曲は『6つのメヌエット』WoO10の中の第2番目の曲であり、ベートーヴェンが1795年に作曲し、翌年出版された作品です。元はオーケストラ曲でしたが、ピアノ編曲版しか現存していません。今回は、バイオリン講師である愛梨先生が編曲した特別バージョンでお届けします。

(大熊 勇希)